



PIX4Dcatch

高精度な3DスキャンとARで 業務をデジタル化

 スイス開発



RTK
高精度なスキャン

AR (CAD・GISデータ)
ARを現場に投影

最適化された
GCP ワークフロー

RTK精度の
ジオリファレンス付き
3Dスキャン

デスクトップまたは
クラウド上での
多用途な
処理オプション

CAD・GISの
AR(拡張現実)
投影

簡単な使用方法
スマホを向けて
撮影するのみ

スマホで
その場で
体積計算

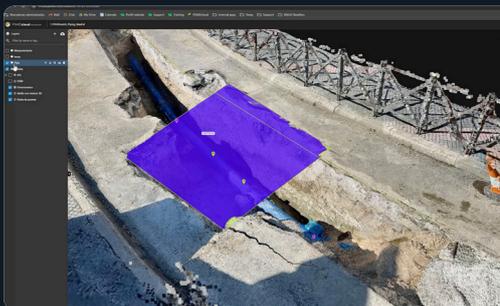


無料アプリをお試しください
詳しくはウェブサイトへアクセス



PIX4D

PIX4Dcatchを使用して作業を効率化 スマホで3Dスキャン・AR投影・体積計算



地下インフラ

埋設工事の施工時に現場を3Dスキャンするほか、ARの機能を使用して埋め戻したあとでも地下の状態を表示することが可能。注釈、測定、体積計算が簡単に行えることで、時間・コストの削減を実現。

建設

CAD(BIM)ファイルを3Dスキャンに重ね合わせ、設計データと現況を比較。クラウド環境にアップロードすることで共同作業が可能。計画レビューのスピードアップ、問題の早期発見、プロジェクトのスケジュールと予算のマネジメントを容易にします。



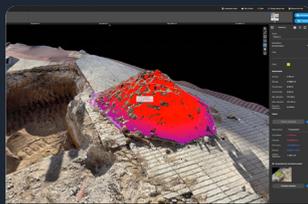
測量

測量を効率化。複雑なツール使用不要。PIX4Dcloud(クラウド上ソフト)やPIX4Dmatic(デスクトップ用ソフト)を使用することで、データの統合、処理、注釈付きの詳細レポートの共有が簡単に行えます。

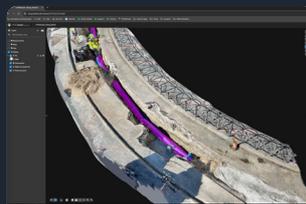
ワークフロー



RTK機器を取り付けたスマホ等を持ち歩き回り、3Dスキャン。データを取得。



クラウド上またはデスクトップ上のソフトでデータ処理



CAD・BIM・GISデータをエクスポート



PIX4Dcatchのアプリを利用し、スマホ画面でAR投影し検証



PIX4D